

## 白紙に戻せ！ 図書館業務委託

鈴木 潔 議員



取手図書館の受付

**問** 本の選書・除籍、読書相談が主な仕事。委託しても相談窓口は職員を残す方向で考えている。司書本来の業務時間を増やすために、本来の業務以外の部分の委託を考えている。

**問** 窓口業務についてどう考えているか。

**答** 読書相談の利用率が10%未満の状況。本の貸出、返却業務を委託したい。

**問** 正職員を平成29年度には7名に減らす計画だが、正職員・司書の増員こそ図書館に必要ではないか。

**教育部長** 行政改革の中で、図書館も聖域ではなく、正職員が20名から16名になった。7名というのは、半年前の資料からだと思うが、現在はそこまでの合理化は考えていない。

### 埋め立ての影響は？ 米ノ井地区

関戸 勇 議員

**問** 盛り土を行っている地区に大雨が降ると、埋め立てた土砂が排水路に詰まり、水が溜まって水没する可能性がある話を聞いているが、どう捉えているか。

**まちづくり振興部長** 被害が起ったときは、地主に要望して、原状復旧させる。盛り土の計画段階から、速やかに対応する意見が出されておられ、高雨量が予想さ

れる場合には、担当としても事前の準備を検討する場所と認識している。

**問** 放置されている違法残土の山は大変危険で、早く撤去する必要があると思えるが、その後について。

**答** 残る方法は告発しかない状況だが、警察に相談している段階のままである。

**問** 現在申請中の建設残土の埋め立てについて、高さ9メートル、住宅の擁壁の一番高いところよりも4メートルも高く積み上げることに危険はないのか、どのように捉えているか。

**答** 擁壁の箇所については申請者に確認をしたところ、擁壁はある程度埋めてよいとの話があったと伺っている。確認をしたい。

### やめるべき ウエルネスプラザ建設

加増 充子 議員

**問** 市民の望まないウエルネスプラザ建設をやめるべきだと考えるが。

**市長** ウエルネスシティを実現していく過程で健康都市という新しい顔づくりができる。また未来が努力次第で良い方向に変えられるものだということを実証できるステージであり、健康づくりに参画することで社会貢献の場にもつながる。

**問** プラザ建設の事業費が膨れ上がっている。資材の高騰だけが理由なのか。

**都市整備部長** 市場調査をすると建設資材、工賃が非常に高騰に向かっている。また、取手市ではないが、土木工事の入札不調があったとの情報も得ており、一つ一つチェックしながら建築設計を検討している。

**問** 基盤整理よりもウエルネスプラザ建設を優先するのは、区画整理事業として原則を踏み外すものではないか。

**答** 民間企業が区画整理後の新規出店に悲観的であるため、ウエルネスプラザを建て、集客を行うことで、民間企業の出店を促進し、土地利用と基盤整備を同時進行的に進めていく。ほかの基盤整備を遅らせるつもりはない。



ウエルネスプラザ建設予定地

## 市の保育責任

遠山 智恵子 議員



保育所の様子

**問** 子ども・子育て支援法制定の際、児童福祉法第24条第1項の市の保育実施責任が残ったのはよかったです。新制度の詳細はこれから明らかになる。実施主体である市は、保育所の運営などについて、どのように進めていく考えか。

**健康福祉部長** 保育は、市が責任を持って行うと理解している。子育てしやすい町を目指して、いろんな方面の支援方法を少しずつ増やすとともに、待機児童なしをPRし、住みやすい、子育てしやすい環境を整えるために努力しており、この方向性には変わりはない。新制度は、次世代育成も入っ

ており、今年度実施するニーズ調査の結果をしっかりと検証し、児童福祉審議会委員の方々と、より良い方向性を目指していきたい。

**問** これまで公立保育所の廃園、民営化を進めてきた。これ以上公立保育所の廃園は避けるべきと考えるが、どう考えているのか。

**子育て支援課長** 第2次保育所整備計画の実施により、公立7カ所、民間8カ所となった。認定こども園も増えてきており、各地区に公立と民間がバランスよく開園しており、良い状況になっている。

議会日程や審議結果などについては…

**ひびきメール**

(受信には登録が必要です。)



議会の予定、当日の開催状況などについては…

**議会ツイッター**

